



岩手県立 軽米高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 9-34-1		
電話番号	0195-46-2751		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/kar-h/ (二次元コード)	https://kar-hs.note.jp/ (二次元コード)		

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

普通科・2学級・80人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

120人(1年38人、2年35人、3年47人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グランド・エーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針) ～このような力を伸ばします～

- ◆学びの価値を理解し、学んだことを生かして主体的な判断ができる確かな学力を育みます。
- ◆情操に富み、正義の尊重と自他の敬愛に基づく関係性を重んじる豊かな人格を育みます。
- ◆困難を克服しようとする強く逞しい心身を育みます。
- ◆持続可能な社会実現に向け、多様な文化を理解し世界共通の利益に資する価値観を育みます。
- ◆郷土軽米を愛し、地域の課題解決と発展に主体的に取り組むための知識と発想を育みます。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針) ～このような学びを行います～

- ◆学習内容の基礎基本の習得を大切に、社会や実生活など様々な場面への活用を想起させることを通じて、学びの有用性や楽しさを実感する個別最適な学びに取り組めます。
- ◆授業や行事等における対話を通じて、考え方や価値観の共有を図りながら、共感や多様性を受容することを学ぶことで相互の人格の尊重を促し、人格の成長促進に取り組めます。
- ◆学習や課外活動における生徒個々の課題取組への支援を通じて、解決のプロセスを体験させながら困難克服への姿勢とチャレンジする心を育てることに取り組めます。
- ◆世界共通の利益に係る学びや異文化と触れ合い多様性を理解する学びを通じて、世界の一員としての使命と責任ある行動の啓発に取り組めます。
- ◆地域探究学習等により軽米の理解を深め、課題解決のアイデアを考える機会を通じて、地域の発展に寄与する人材の育成に取り組めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針) ～このような生徒を待っています

- ◆好奇心や探究心をもち、挑戦する気持ちで学びたい生徒を求めます。
- ◆他者を思いやり、公共心のある生徒を求めます。
- ◆上記のスクール・ポリシーに共感できる生徒を求めます。

■学校の特徴

本校は、地域連携型中高一貫校で軽米中学校からの入学者が多いですが、軽米町からの通学支援があり県北各地域(二戸・九戸・大野等)や八戸市内から通学している生徒もいます。

【学習と進路】

生徒の多様な進路希望を叶えるため、2年生からAコース(就職・専門学校希望)とBコース(大学・公務員希望)に分かれて学習します。Aコースでは、商業・家庭の実技科目を選択して学び、情報処理検定や食物調理検定などに挑戦できます。全員がインターシップにも取り組みます。Bコースでは、文系か理系を選択でき、国公立大学一般受験にも対応できるように科目を設定しています。4年制大学の他、看護学校や公務員に進む人も毎年います。小規模校である利点を生かし、手厚い個別指導で進路実現につなげています。

【部活動】

毎年のように陸上競技部や卓球部・書道部が全国・東北大会への出場を果たしています。人数が少ない部もありますが他校との合同チームで自分のやりたい部活動に取り組める環境を整えています。

【カルマイResearch】

総合的な探究の時間には、グループで「地域探究」に取り組み、地域おこし協力隊の協力で高校生のアイデアが実現しています。特産品どら焼きの開発やインスタグラムの開設、お祭りの駄菓子屋実施、キャラクターアイデアなどが形になっています。

【軽米町からの支援】

漢字検定・英語検定・数学検定などの受験料助成や副食給食の提供、海外派遣事業に参加する生徒の旅費助成など町の支援が多いのも本校の特色です。



【学校教育目標】

- (1) 学問尊重の精神を培い、個に応じた学びを通して、社会を創造的に歩むために必要な学力・能力・主体性を育成する。
- (2) 情操を涵養し友愛と責任を重んじ、豊かな人間性を育成する。
- (3) 心身の健康の保持増進に努め、逞しく生きる力を育成する。
- (4) 多様な価値観を理解し、地域の発展に寄与する資質を育成する。

【スクール・ポリシー（三つの方針）】

【グラデュエーション・ポリシー】(育てる)

- (1) 学びの価値を理解し、学んだことを生かして主体的な判断ができる確かな学力を育みます。
- (2) 情操に富み、正義の尊重と自他の敬愛に基づく関係性を重んじる豊かな人格を育みます。
- (3) 困難を克服しようとする強く逞しい心身を育みます。
- (4) 持続可能な社会実現に向け、多様な文化を理解し世界共通の利益に資する価値観を育みます。
- (5) 郷土軽米を愛し、地域の課題解決と発展に主体的に取り組むための知識と発想を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】(学び)

- (1) 学習内容の基礎基本の習得を大切にし、社会や実生活など様々な場面への活用を想起させることを通じて、学びの有用性や楽しさを実感する個別最適な学びに取り組みます。
- (2) 授業や行事等における対話を通して、考え方や価値観の共有を図りながら、共感や多様性を受容することを学ぶことで相互の人格の尊重を促し、人格の成長促進に取り組みます。
- (3) 学習や課外活動における生徒個々の課題取組への支援を通じて、解決のプロセスを体験させながら困難克服への姿勢とチャレンジする心を育てることに取り組みます。
- (4) 世界共通の利益に係る学びや異文化と触れ合い多様性を理解する学びを通じて、世界の一員としての使命と責任ある行動の啓発に取り組みます。
- (5) 地域探究学習等により軽米の理解を深め、課題解決のアイデアを考える機会を通じて、地域の発展に寄与する人材の育成に取り組みます。

【アドミッション・ポリシー】(以下の生徒を求めます)

- (1) 好奇心や探究心をもち、挑戦する気持ちで学びたい生徒を求めます。
- (2) 他者を思いやり、公共心のある生徒を求めます。
- (3) 上記のスクール・ポリシーに共感できる生徒を求めます。

魅力化協働パートナー

- ・ 軽米町
- ・ 軽米町教育委員会
- ・ 軽米町立軽米中学校
- ・ 軽米町 地域おこし協力隊
- ・ (株)小松製菓
専務取締役 日向正勝

特色ある
教育課程

総合的な
探究の時間

地域探究

進路探求

「地域探究 (カルマイ Research)」では、現在及び将来の軽米町が抱える課題や地域の魅力に着目し、地域課題の解決に向けて、地域人材との連携・協働や地域資源の活用等により、実践的・探究的な学びを推進する。

「進路探求」では、自己の進路目標を立て、それに向けて調べ学習や講演会、学校活動をとおして自らの進路を探求し、その実現に向け社会人基礎力を育成し、主体的に学び、課題解決能力を備えた人間形成を目指す。